

幼児教育センター設置について

1. 概要

本市の公立幼稚園については、令和7年3月末をもって現存する4園を全て廃止することとしている。公立幼稚園廃止後も、引き続き本市の幼児教育水準の維持向上に努めていくため、教育委員会内に「幼児教育センター」を設置し、私立幼稚園を教育面から支援する取り組みを推進するもの。

2. 設置時期

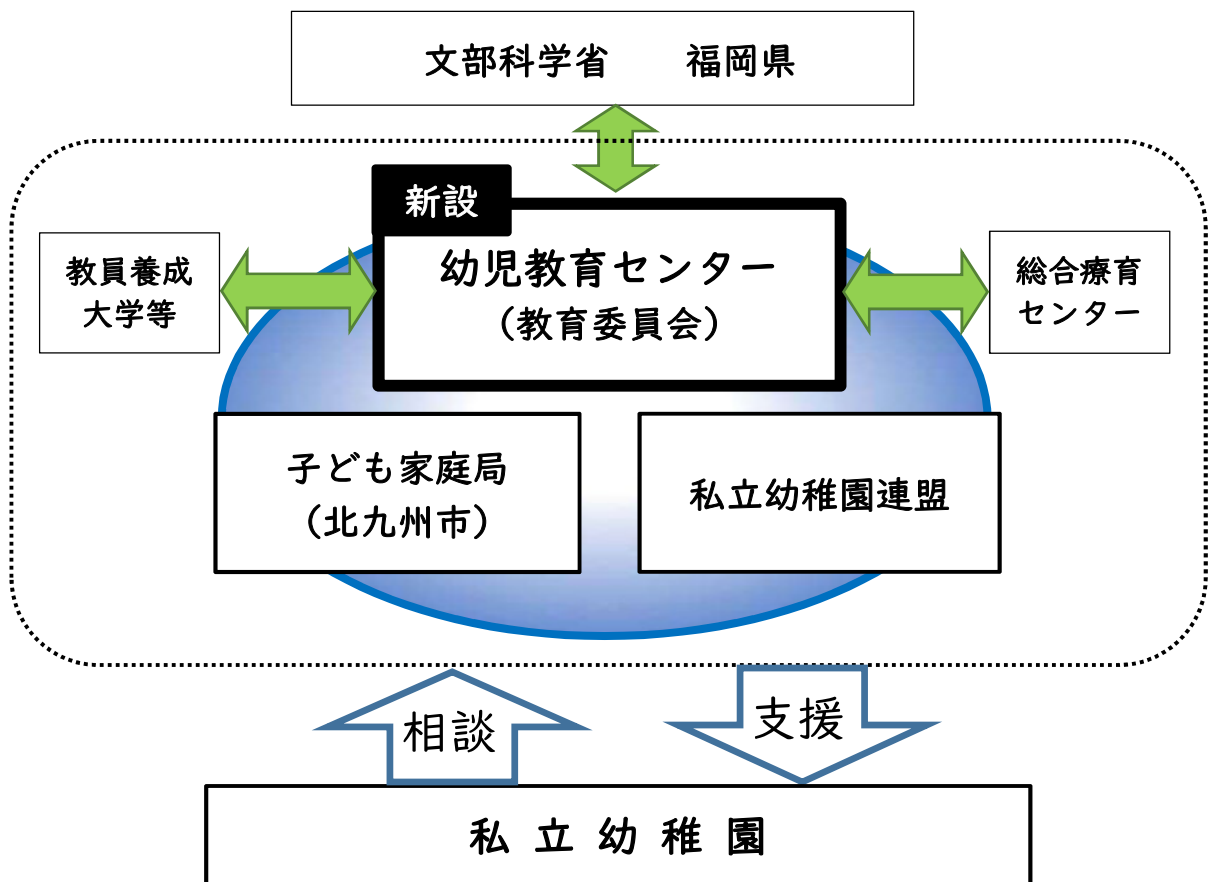
令和5年4月

※ これまで公立幼稚園が培ってきた幼児教育に関する知識や経験を受け継ぐため、公立幼稚園廃止の2年前倒しで設置する。

3. 設置場所

北九州市立教育センター内に設置（北九州市八幡西区相生町20-1）

4. 体系図



※ 教育委員会・私立幼稚園連盟・子ども家庭局の三者による（仮称）幼児教育連絡会議を都度実施予定（必要に応じ、福岡県等の関係者も参加）

R4年度 幼児教育センター設置プロジェクトチーム

1 ミッション

本市の幼児教育を推進するための幼児教育センター設置に向けて、その業務内容や運営体制、構成員等について検討する。

2 幼児教育センター設置プロジェクトチーム 構成メンバー

1	村上 順滋	連盟会長（あかつき幼稚園長）	私立幼稚園連盟
2	高原 恵子	教育研究委員長（認定こども園徳力団地幼稚園長）	
3	福江 國孝	財務委員長（認定こども園清和幼稚園長）	
4	一ノ宮 成美	市立幼稚園長会長（鷹の巣幼稚園長）	公立幼稚園
5	森友 由季子	小倉幼稚園長	
6	松田 陽一郎	幼稚園・子ども園課長	子ども家庭局
7	河崎 幸子	保育指導担当課長	
8	藤井 創一	学校教育課長 ※プロジェクトリーダー	教育委員会事務局
9	小西 友康	特別支援教育課長	
10	北野 里香	特別支援教育相談センター所長	
11	武藤 佐予	教育センター所長	
12	立花 昭一	教職員課長	
13	松本 聡	学校規模適正化担当課長	
14	奥村 和美	指導企画課長	
15	本庄 裕子	市丸小学校長	小学校長会

他 教育委員会 学校教育部、企画調整課、指導企画課 係長・指導主事

<有識者 アドバイザー>

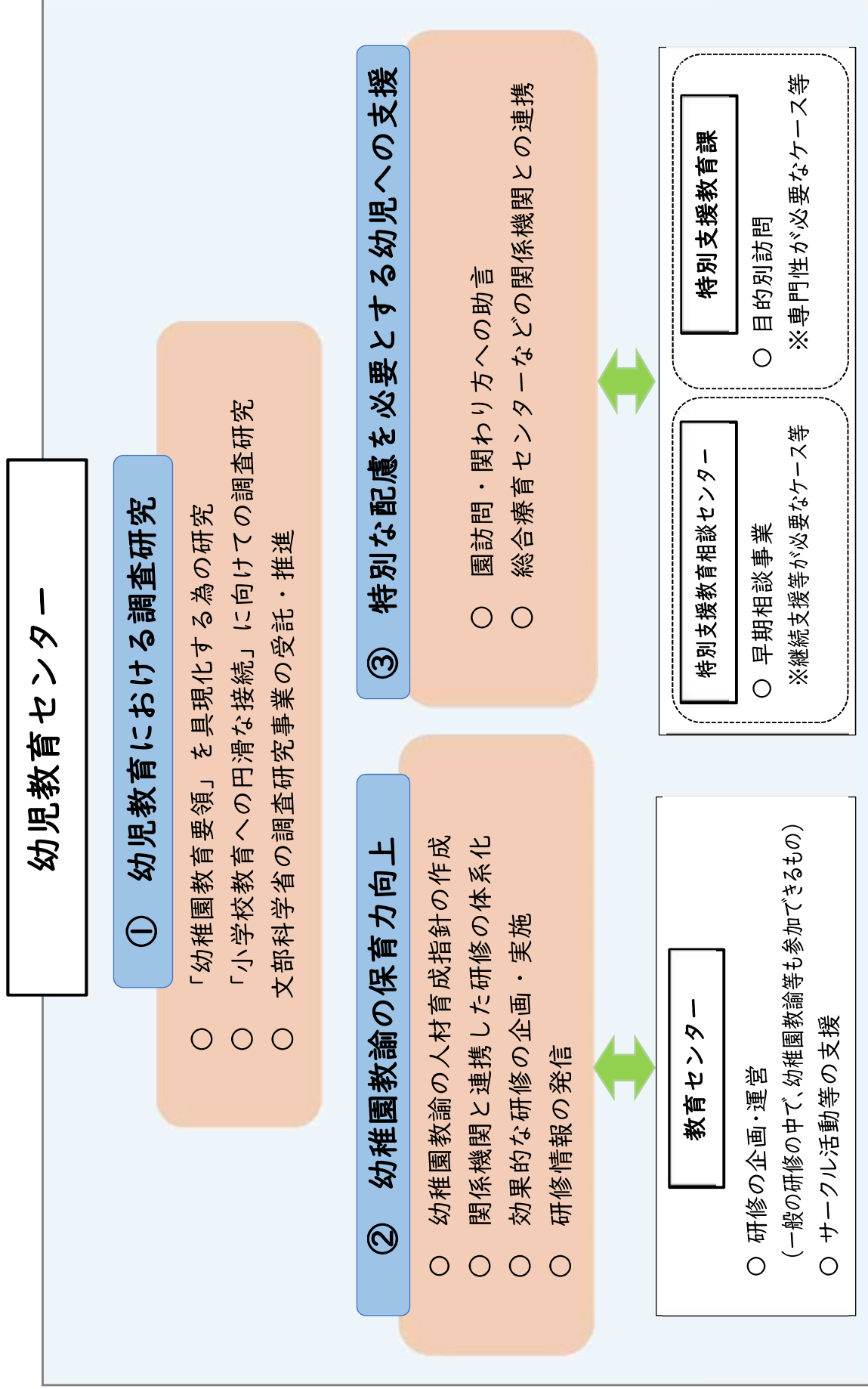
那須 信樹	中村学園大学教育学部 教授	R3.4「公立幼稚園の在り方」 学識経験者意見
倉光 晃子	西南学院大学人間科学部 准教授	
寺本 普見子	東筑紫短期大学保育学科 教授	保育学科長
山口 若菜	総合療育センター医師（精神科）	北九州市教育支援委員会 委員

幼児教育センター設置に向けた協議スケジュール等について

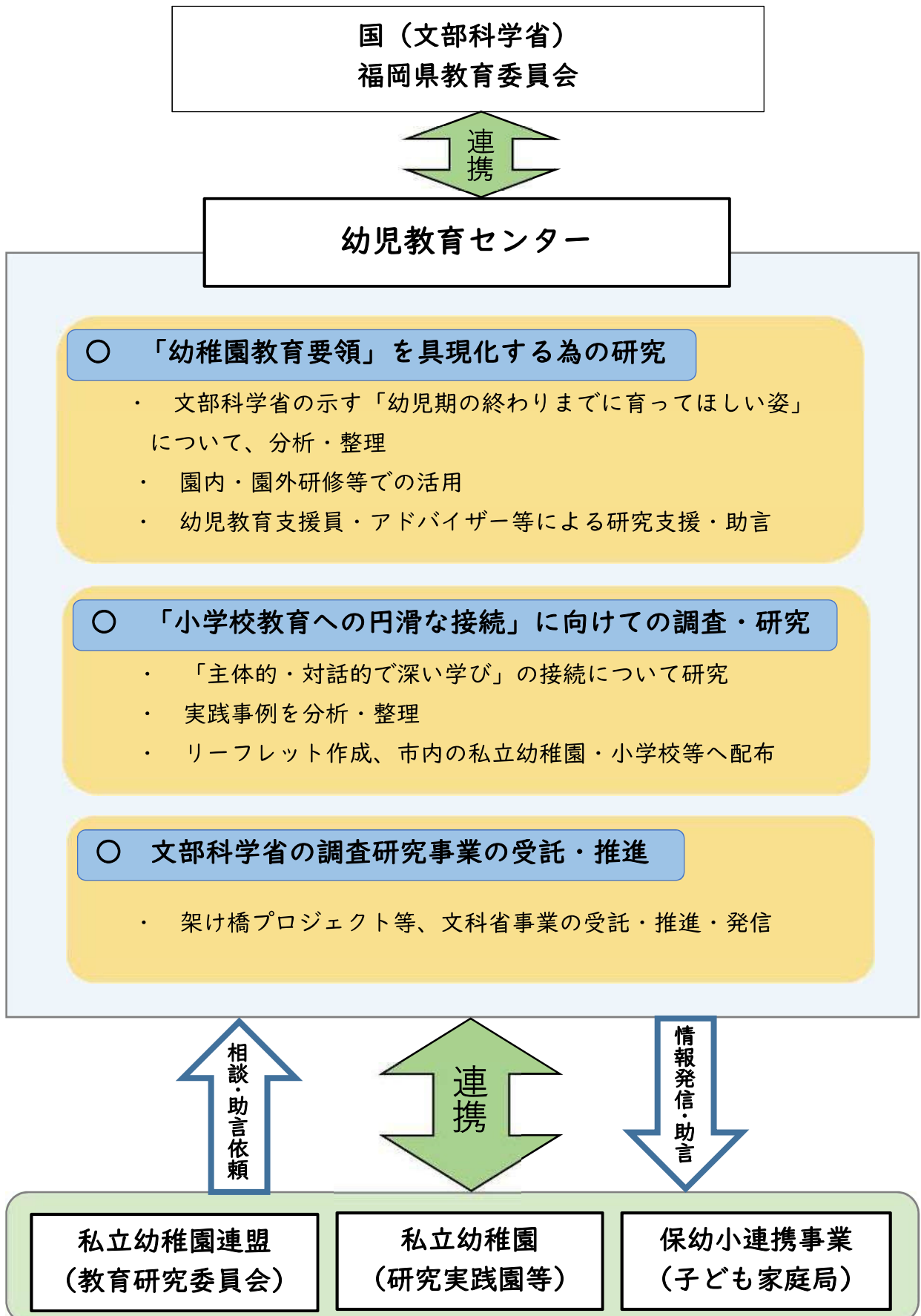
(R4.7.13 現在)

日 程	内 容
R4年1月20日 【県外視察】 ※オンライン	【視察候補】 ・名古屋市（公立幼稚園全廃＋幼児教育センター設置） ・広島県・市（公立幼稚園設置＋幼児教育センター設置）
1月28日 第1回会議 【全体協議】	【目的】 ・幼児教育センター設置に向けて論点整理 【協議内容】 ・論点案について協議（プレスト） 【論点案】 ①園経営、②研修、③特支、④保幼小連携 等 ⇒ 論点ごとに部会を設置し、協議
2月22日 【部会協議1】	【協議】 ・各部会（①研修、②特支等）で協議、「方向性」の作成
3月4日 【部会協議2】	【協議】 ・各部会（①研修、②特支等）で協議、「方向性」の確認
4月25日 【部会協議3】	【協議】 ・各部会（①幼児教育②研修③特支）進捗状況の報告、内容協議 ・第2回プロジェクト会議に向けた「方向性」及び成案素案の確認
5月11日 【部会協議4】	【協議】 ・各部会（①幼児教育②研修③特支）進捗状況の報告、内容協議 ・第2回プロジェクト会議に向けた「方向性」及び成案素案の確認
5月19日 第2回会議 【全体協議】 14:00～16:00 (生涯学習総合センター)	【目的】 ・幼児教育センター設置に向けての協議 【協議内容】 ・各部会で作成した方向性について議論し、「成案」の素案を決定 【主な検討事項】 ・具体的な幼児教育センターの体制や機能等 ⇒ 事務局の体制やアドバイザーの人数、任用形態 ⇒ 主な機能や業務内容 等 ※ 大学教授等（アドバイザー）からの助言
7月20日 【部会協議5】	【協議】 ・各部会（①幼児教育②研修③特支）進捗状況の報告、内容協議 「成案」の作成
8月8日 第3回会議 【全体協議】 14:00～16:00 (西日本総合展示場新館)	【目的】 ・幼児教育センター設置に向けて「成案」の策定 【協議内容】 ・各部会で作成した「成案」について議論し、決定 ※ 大学教授等（アドバイザー）からの助言

幼児教育センターの役割「幼児教育への3つの支援」【案】



幼児教育における調査研究【案】



幼稚園教諭の保育力向上【案】

北九州市立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標

- 教職の素養及び実践における資質育成指標を、ステージ0(教職準備期)～ステージ4(教職資質発展期)に整理

幼稚園教育要領(文科省)

- ・幼稚園教育において育みたい資質・能力
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」など

市町村立幼稚園教員育成指標
(福岡県)

これらを踏まえ

幼児教育センター

○ 幼稚園教諭の人材育成指針の作成

- ・ 既存の指針をベースに、福岡県作成分や有識者意見等を踏まえて作成

○ 研修の体系化

- ・ 新たに作成した人材育成指針に沿って、既存の研修(北九州市、私立幼稚園連盟、福岡県)を体系化

○ 効果的な研修の企画・実施

- ・ 体系化した研修を基に、幼稚園の現場の声や有識者意見等を踏まえ、実地研修等の新たな研修を企画・実施

○ 研修情報の発信

- ・ 研修情報に関する広報誌の作成・配付や、ホームページ・SNS等を活用した市内への幅広い情報提供

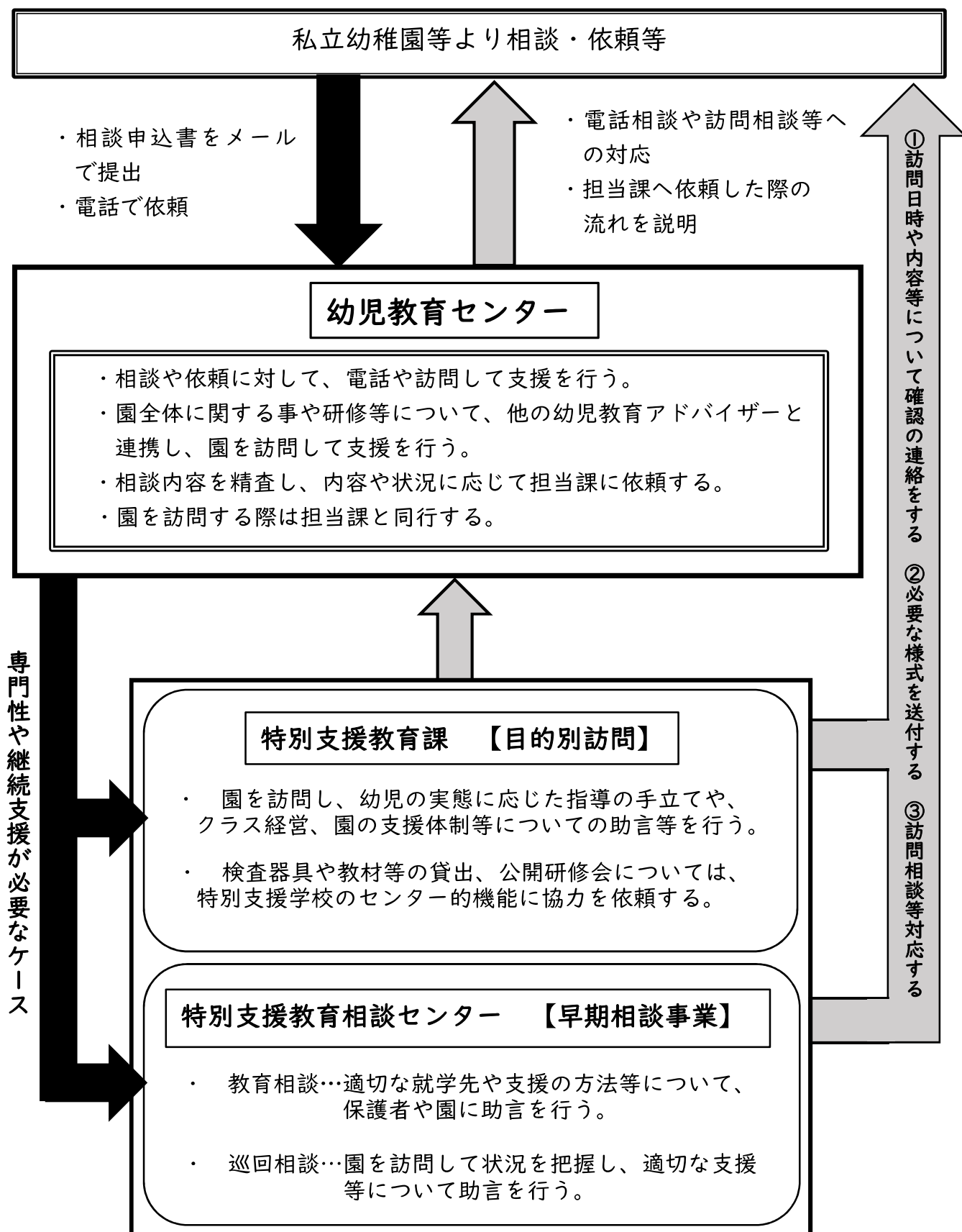
情報
発信

連携

研修
参加

私立幼稚園連盟

私立幼稚園等に対する特別支援教育に係る支援の流れ（案）



幼児教育センター 推進員及びアドバイザーの業務等について【案】

ねらい: 幼児教育センター設置に伴い、私立幼稚園(及び保育所(園)、認定こども園等)に対して一体的に市内全体の幼児教育の質の向上を図る。
 取組: センターや各園、関係機関との繋がり・見守りを基本とした、ニーズに寄り添う伴走型支援

	幼児教育推進員(幼児教育・人材育成)	幼児教育推進員(特別支援)	幼児教育アドバイザー(登録制)
8 役 割	<p>【幼児教育全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究園への助言・支援 ・園内研修等での講師(架け橋プログラム、10の姿、教育課程、園マネジメント、園評価等) ・保幼小連携事業への助言・支援(交流事業、スタートカリキュラム作成推進等) <p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育関連研修(新採研・主任研等)の講師 ・幼児教育アドバイザーへの連絡・調整・研修 	<p>【特別支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園の要請に応じ、保育参観及び関わり方への助言 ・園内研修での講師(特別支援) ・関係機関(特支課、特相センター、総合療育センター、ひまわり学園、光の子学園等)との連絡・相談・情報共有・訪問依頼等 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内研修等での講師 ・各場面における専門性を生かした助言 例: 幼児教育・保育の内容(運動遊び、読書活動など) 「食」「健康」に関わる保育の充実 保護者支援(親子関係、親への支援) 園運営、保護者・地域との関わり 幼児教育施設の防犯・安全 <p>※ 要請の内容に応じて、適宜アドバイザーを派遣する。</p>